

## ● 世界の主な地震

令和元年（2019年）11月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

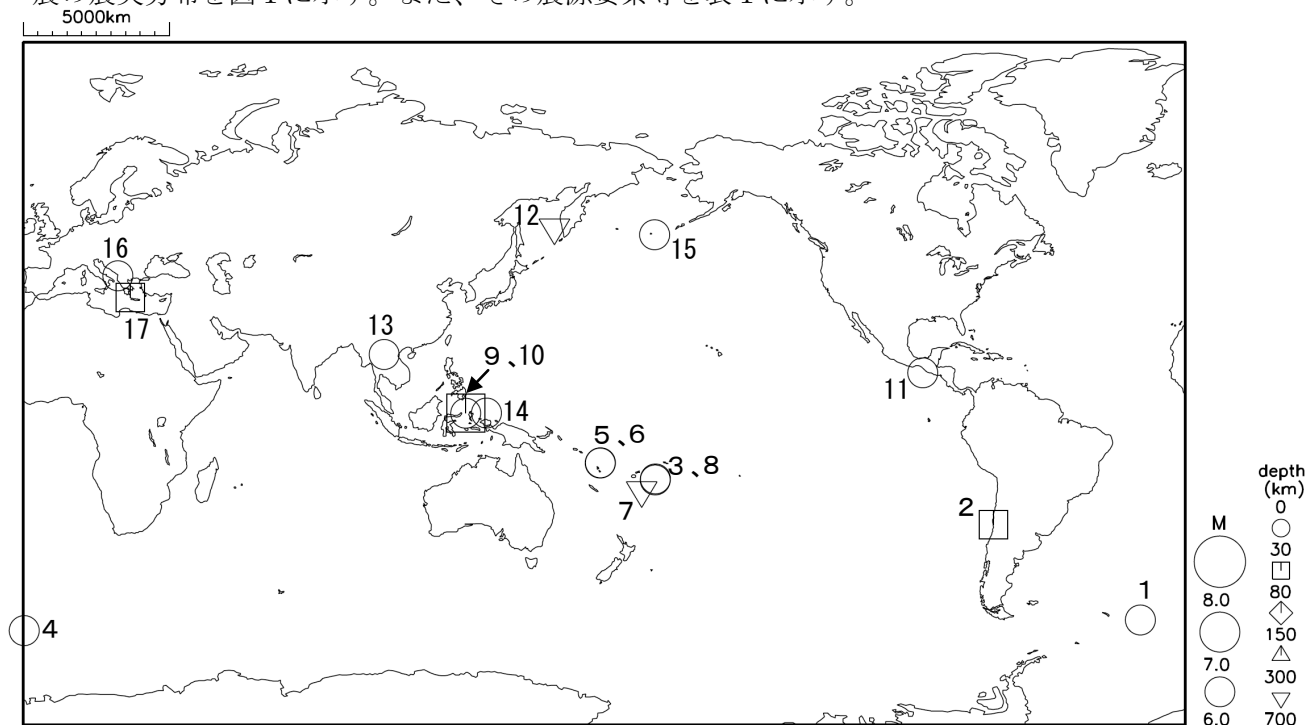


図1 令和元年（2019年）11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和元年（2019年）11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日03時08分	S55° 39.9′	W 26° 14.0′	8			6.1	サウスサンドウィッチ諸島			
2	05日06時53分	S31° 50.1′	W 71° 22.5′	53			6.1	チリ中部沿岸			
3	05日07時43分	S18° 34.4′	W175° 16.3′	10			6.6	トンガ諸島			
4	06日05時52分	S57° 57.8′	W 9° 16.2′	10			6.3	サウスサンドウィッチ諸島東方			
5	06日08時17分	S13° 48.3′	E167° 44.4′	10			6.0	バヌアツ諸島			
6	06日09時39分	S13° 43.2′	E167° 48.5′	10			6.0	バヌアツ諸島			
7	08日19時44分	S21° 58.1′	W179° 29.4′	583			6.5	フィジー諸島			
8	12日08時03分	S18° 53.1′	W175° 21.5′	10			6.1	トンガ諸島			
9	15日01時17分	N 1° 37.7′	E126° 24.8′	33			(7.1)	モルッカ海	負傷者3人など	○	○
10	15日06時12分	N 1° 34.0′	E126° 24.8′	23			6.0	モルッカ海			
11	20日13時27分	N13° 58.9′	W 93° 07.7′	11			6.3	メキシコ、チアパス州沖			
12	20日17時26分	N53° 09.7′	E153° 41.1′	487			6.3	オホーツク海			
13	21日08時50分	N19° 27.0′	E101° 20.6′	10			6.1	ラオス			
14	23日21時11分	N 1° 37.7′	E132° 47.1′	10			6.1	インドネシア、イリアンジャヤ			
15	24日09時54分	N51° 31.6′	W175° 33.5′	25			6.3	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
16	26日11時54分	N41° 30.6′	E 19° 30.9′	20			6.4	アルバニア	死者51人など		
17	27日16時23分	N35° 43.6′	E 23° 16.0′	72			6.0	ギリシア、クレタ			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2019年12月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。